

令和5年度 釜利谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業所の選択の相談を受けた場合は、利用者に対し具体的に事業所リストを提示して複数の事業所の中から自己選択自己決定できるようにする。 利用者は複数の事業所の紹介を求めることが可能であることを丁寧に説明する。	ヒヤリハット事例、コンプライアンス事例をケアプラザ内で情報共有し、自らの業務に反映できるようにし、事故防止に努める。 報・連・相を徹底し、特に事案発生時には単独での判断は避け、必ず周囲・上司と状況を共有する。 年1回個人情報漏えい防止チェックリストを全員に配布し、日頃の業務を振り返る。業務に必要としたルールを守り、ダブルチェックなど正確に実施する
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ケアプランの中に介護保険サービス以外のサービス日や地域のインフォーマルサービス等を組み込み、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする。	
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤:社会福祉士と兼務)、保健師職 1名(常勤)、社会福祉士 2名(常勤)、主任ケアマネジャー 1名(常勤)、プランナー 2名(非常勤)、事務員 1名(非常勤)	
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	居宅サービス計画を基に、利用者個々に適した通所介護計画を作成し適切なサービスを提供するほか「安心」「安全」「自立支援」を目標とし良質なサービスを提供する。関係機関と密接な連携に努め、ご家族の相談等にも親身に対応し、身体的精神的負担の軽減を図る。また質の高いサービスを提供するために、内外研修に積極的に参加する。		
実施体制	【実施日数】 359日/年(年未年始6日間休み) 【提供時間】 9:20~16:30 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代 1日700円 リハビリパンツ1枚…150円 紙おむつ 1枚…200円 尿とりパット 1枚…30円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1人(常勤、生活相談員兼務) 生活相談員2人(常勤2人介護職員兼務) 看護職員5人(常勤1人、非常勤4人) 機能訓練指導員(常勤1人、非常勤4人) 介護職員17人(常勤2名、非常勤15人)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「釜利谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871		16,631,871	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	0	11,313,000	
本俸	11,313,000		11,313,000		11,313,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	0	1,358,000	
旅費			0		0	
消耗品費	1,358,000		1,358,000		1,358,000	
会議開い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	306,000	0	306,000	0	306,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
その他			0		0	
管理費	6,676,000	0	6,676,000	0	6,676,000	
光熱水費			0		0	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,032,040	0	21,032,040	0	21,032,040	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「釜利谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000		29,108,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,383,000	0	37,383,000	0	37,383,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	0	32,689,000	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	0	1,303,000	
旅費			0		0	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議贈い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	0	1,490,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	0	1,775,000	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械整備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,383,000	0	37,383,000	0	37,383,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	0	860,000	
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	0	△ 860,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 釜利谷地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:釜利谷地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,365		3,365	3,365		3,365	29,373		29,373	105,390		105,390	3,560		3,560
	その他	0	0	0	0	0	0	461	0	461	0	0	0	639	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0	461		461			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,365	0	3,365	3,365	0	3,365	29,834	0	29,834	105,390	0	105,390	4,199	0	4,199
支出	人件費			0	4,924		4,924	23,334		23,334	80,930		80,930			0
	事務費			0	1,920		1,920	2,225		2,225	4,326		4,326			0
	事業費			0	150		150	80		80	15,100		15,100			0
	管理費			0			0			0	13,010		13,010			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	6,994	0	6,994	25,639	0	25,639	113,366	0	113,366	0	0	0
収支 (A)－(B)		3,365	0	3,365	－3,629	0	－3,629	4,195	0	4,195	－7,976	0	－7,976	4,199	0	4,199

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	かまりや英語クラブ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外国語の習得を通じて世界を広げていただくとともに、交流の場としていただく。	2:障害児・者	7	・英会話 ・英語遊び 毎月1回		
2	かまもりホルダー	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	身元確認を行うシステムを提供することにより、緊急時に迅速な対応に繋げるとともに、ホルダーを持つことによる安心感を提供する。また、登録にケアプラザにお越しいただくことで、新たな顔の見える関係を築きサードスの提供にも繋げていく。	5:地域		・「釜利谷地域ケアプラザ見守りホルダー」かまもりホルダー”」の受付 随時		
3	車椅子の貸し出し	平成15年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護者支援を目的とする。	5:地域		・車椅子の貸し出し(2週間以内) 随時		
4	父親向け子育て講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の家庭を応援するとともに、男性を巻き込んだ地域のつながりをつくるきっかけとしたい。	3:養育者及び乳幼児		・父親向け育児講座 年1回		
5	横浜市立大学・関東学院大学向けボランティア実践講座全3回	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大学に広くボランティア活動の啓発を行い、ボランティア活動を行うきっかけをつくり、ボランティア活動者の養成・獲得を目指すとともに、社会教育の一環としたい。	7:その他		・ボランティア活動についての講義 ・活動者の話し ・活動先の紹介 ・体験実習 ・報告会(振り返り) 7月 8月 9月		
6	一緒に歌を歌いましょう！	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歌を歌うことを通しての健康維持と、参加者同士の交流、職員に気軽に相談できる環境や情報収集の場の提供を行う。	1:高齢者	5	・童謡・唱歌・流行歌を中心とした歌の教室 ・ストレッチ 毎月1回		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
7	月曜日には体操を！	平成27年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	日頃の生活の中でも続けられる動きを中心 に指導いただき、介護予防、身体機能 維持、腰痛・膝痛予防に役立てていただ くとともに、参加者同士の交流、職員に気 軽に相談ができる環境や情報収集の場の 提供を行う。	1:高齢者	5	・体操教室 毎月1回		
8	リズム体操遊び「Moo-Mooクラ ブ」	令和3年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	ピアノの生演奏でのリズム体操と親子遊 びを通して、子どもの持つさまざまな能力 を引き出すきっかけとするとともに、同世 代の子を持つ親同士の交流の場としたい。	3:養育者及 び乳幼児	2	・ピアノの生演奏でのリズム体操と遊び 毎月1回		
9	きぐちゃんのからだ遊び・こころ 遊び「麦わら帽子クラブ」	平成26年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	子どもの自主性、自発性を尊重し、子ども 自身が動くことを学び、動きを通して、から だ・あたま・こころの調和のとれた発達を 援助する。障がい児は優先的に受け入れ る。	3:養育者及 び乳幼児	2	・ムーブメント ・絵本のよみ遊び ・手遊び 毎月1回		
10	釜利谷の歴史を調べる会	令和4年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	普段の生活では知り合つことができない人 との交流やつながりが可能となり、会を楽 しむとともに、地域や社会的活動への参 加につながるような方向付けをしていき たい。また、“釜利谷の語り部”として地域 資源としての活動の場も提供していきたい。	5:地域		・釜利谷の歴史を調べる会 年2回		
11	小学生向け夏休み余暇支援事 業	令和5年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	将来的な興味につながるような事業を企 画する。	4:子ども・青 少年		7月 8月		
12	はりねずみのお針箱	平成23年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	中高年の方同士の交流や地域資源の発 掘をする場として機能させる。	1:高齢者	5	・手芸サロン ・おしゃべり会 隔月1回		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
13	ブラレール広場	平成22年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	集団で協力しながらひとつのものを作る喜 びを知っていただくとともに、保護者同士 および多世代交流の場とする。	3:養育者及 び乳幼児	5, 7	・ブラレール遊び 隔月1回		
14	おはなし会	平成19年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	絵本の読み聞かせを通して子どもたちが 発育していく過程での心の豊かさを育んで いただくとともに、同世代の子を持つ親同 士の交流の場としていただきたい。	3:養育者及 び乳幼児		・絵本の読み聞かせ ・わらべ唄 ・パネルシアター ・手遊び 6月、8月、10月、12月、2月		
15	カモミール	平成25年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	釜利谷エリアを中心とした障がい児を持つ 保護者の活動のグループ支援を目的とす る。	2:障害児・ 者		・障がいのある子を持つ母親の情報交換 と思いの共有の場の提供 毎月1回		
16	横浜子育てサポートシステム 説明会	平成24年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	地域の中で子供を預けたい人と預かる人 をつなぐことで人と人のつながりを広げ、 地域全体で子育てを応援する仕組みを築 く。	4:子ども・青 少年	5	・「子育てサポートシステム」説明会 9月 3月		
17	高舟台健康づくりの会 健康アップ	令和5年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	介護予防を目的とする。	1:高齢者		・フレール予防体操 4月		
18	地域支えあい連絡会	平成13年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取 り組み	日常生活圏において「誰もが地域で安心 した生活を送る」ために、地域の困りごと、 援助してもらいたいことを地域の中で拾い 上げ、地域の中で支えていくことを目的と する。	7:その他		・情報交換 6月 9月 12月 3月		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
19	釜利谷地域ケアプラザ認知症 キャラバン・メイト交流会	平成29年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	釜利谷地域ケアプラザ担当エリア内の キャラバン・メイト同士の交流会。情報交 換や交流を通して、よりよい活動に繋げて いく。	5：地域		・キャラバン・メイト有資格者の交流・情報 交換会。 年1回		
20	かまりやサロン （認知症カフェ）	平成29年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	参加者がさまざまな情報が得られ、心理 的な不安の軽減・心のよりどころとなる場 所の提供。サロンに出向くことで地域や社 会とつながり、友人や仲間づくりの場を作 る。また、医療、福祉、介護の専門職とつ ながること認知症の方の変化に早く気	1：高齢者		・相談 ・情報交換 ・交流の場の提供 毎月1回		
21	認知症サポーター養成講座	令和元年度	7：共催（1と2と 3）	1：優先的に取 り組み	認知症の正しい理解、普及啓発。	5：地域		・認知症サポーター養成講座 年3回		
22	あんして暮らすための10分間 講座	平成27年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取 り組み	地域交流活動が主催する教室等で、包括 の職員が教室開始から10分の間に、消費 者被害や空き巣、交通安全等の情報提供 を行うなどし、暮らしの安全に役立ててい ただく。	5：地域		・感染症、交通安全、消費者被害、サギ、 空き巣等に合わないための注意喚起を行 う。 随時		
23	介護者のつどい	平成15年度	2：地域包括支 援センター運営 事業	1：優先的に取 り組み	介護者同士が日頃の介護を通じての介護 者の思いの共有や情報交換を行う場の共 有とともに、地域ケアプラザから介護者 に対して必要な情報や支援を提供できる場 とする。	1：高齢者		・介護者同士の情報交換 ・支援者からの情報提供 ・相談援助 5月 7月 9月 11月 1月 3月		
24	行政書士による無料個別相談 会	令和元年度	2：地域包括支 援センター運営 事業	1：優先的に取 り組み	相続・遺言・成年後見制度等について、個 別相談会により相談に乗れる体制を作 る。	1：高齢者		・無料個別相談会 年1回		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	パーキンソン病交流会 「やまゆり会」	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	情報交換や交流を通して疾病への知識を深めるとともに、当事者や家族が地域で支え合う場とする。	7:その他		・情報交換 9月 12月 3月		
26	釜利谷”親子ほっとサロン”	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同世代の子を持つ親同士の交流の場と、関係機関が協働しサロンを開催することで広い視野での情報提供と相談の場の提供を行う。また地域のニーズを拾う場ともする。	3:養育者及び乳幼児		・親子サロン ・ミニイベント 毎月1回		
27	ドッグセラピー	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	犬とのふれあいを通じて安らぎを得ることで心と体を癒し、生活の質の維持や向上を目指していただく。	5:地域		・セラピー犬とのふれあい 6月 9月 12月 3月		
28	よこはまシニアボランティア登録研修会	平成30年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	生活圏でシニアボランティア登録会を開催することで、ボランティアの啓発に努めるとともに、ボランティア活動を身近に感じていただく機会としたい。	1:高齢者		・シニアボランティアポイント登録説明会 年1回		
29	ZOOMでどうも！	令和4年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	ZOOMを使いケアプラザと地域支援者同士が情報交換を行なうことで、安定した繋がりを維持していくとともに、コロナにより主流となりつつある会議方式に地域の方が対応できるようZOOM機能についての支援も行っていく。	7:その他		・情報交換 四半期		
30	ボランティア団体交流会	令和4年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	金沢区内で活動する地域支援団体を対象に情報の共有や意見交換を行い、安定した活動や活動の継続の支援を目的とする。	7:その他		・情報交換会 6月		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	医療講演会	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	身近な場所で医療に関する専門的な情報を提供していく。	5:地域		・医療講演会 年1回		
32	グリーフケア～大切な人を亡くされた方の語りの会～	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	大切な人を亡くした方の心のケアを目的とする。	7:その他		・グリーフケアについてのレクチャー ・語り合い 年1回		
33	体にやさしいヨガ～週末の体ほぐし～	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個人のレベルに合わせたヨガ教室を通して、介護予防や身体機能維持に役立てていただくとともに、参加者同士の交流、日常の困りごとのケアプラザ職員への相談・情報提供の場としても機能させたい。	5:地域		・ヨガ教室 月2回(年22回)開催		
34	歴史講座	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	歴史に興味のある人、興味を持ち始めた人などが講座を通して、顔見知りになる機会を設ける。また、歴史に興味のあるのは男性に多い傾向がみられるため、男性の地域活動のきっかけづくりにしたい。	5:地域		・歴史講座 年1回		
35	釜利谷 親子すくすく広場	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の複数の関係機関の共催により開催することで、子育て中の保護者の方に、さまざまな子育て支援があることを知っていただくとともに、子育てサークル入会のきっかけとし、子育て支援及び社会からの孤立を防止する。	3:養育者及び乳幼児		・保育士の先生と一緒に全体遊び ・育児サークル紹介 9月		
36	エンディングノートの使い方&医療・ケアについての「もしも手帳」について	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	「これまでの人生をどのように過ごしてきたか」「これからの人生をどのように過ごしていきたいか」などを記録しておくことで、ご本人が今後の人生を考えるきっかけにしたいとともに、人生の最終段階での医療・ケアについて、元氣なうちから考	5:地域	1:高齢者	・「エンディングノート」と「もしも手帳」についての説明会 年1回		

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
37	1970年代・80年代に旅をしよう！	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	中高年が青春時代に流行ったであろう洋楽を中心に、“聴く・踊る・思い出を語る”を通してワクワク感を得ることで、心と体の健康につなげたい。	1：高齢者	7：その他	・1970年代・80年代の音楽を楽しむサロン（聴く・踊る・語る） 年2回開催		
38	知って得する教室「お金のはなし」	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	安心できる子育て・老後のための「お金」に焦点を当てたライフプランを考える機会としていただきたい。	5：地域		・「お金」についての講座		